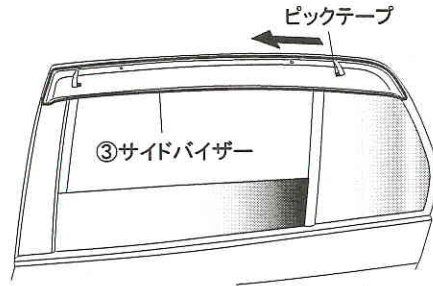
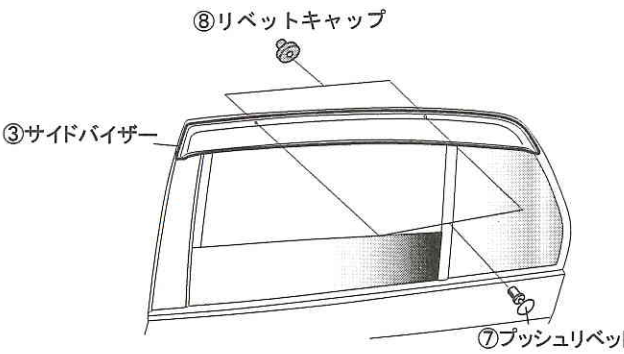
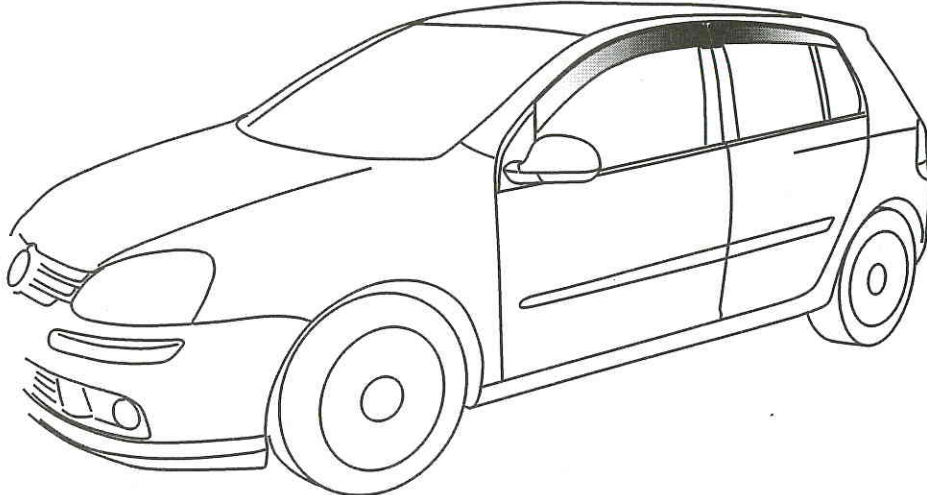
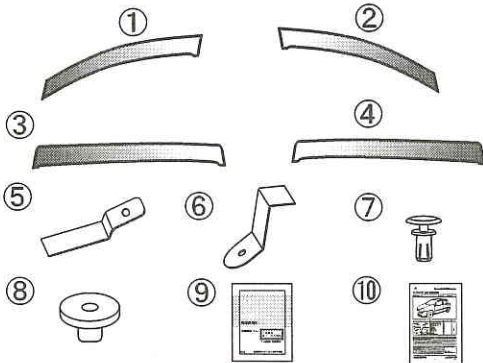


4.③サイドバイザーの固定 I	 1) ③サイドバイザー後側のピックアップテープを引っ張り両面テープのリケイ紙を矢印の方向にはがし、③サイドバイザーを圧着します。その後、両面テープ接着部を後ろから前まで、均等にドライヤーで約30秒間、常温よりやや熱い約40℃程度に暖めながら再度しっかりと圧着します。 △注意 一度圧着したサイドバイザーを外して、再度取付けしないで下さい。接着力が低下し、はがれや脱落の原因になります。また、接着時に両面テープ部分以外を押さえると変形する恐れがあります。
5.③サイドバイザーの固定 II	 1) ⑥取付金具Bの位置が③サイドバイザーの穴位置と合っていることを確認してから、⑦プッシュリベット、⑧リベットキャップで③サイドバイザーを取付けます。 △注意 ⑥取付金具Bの位置と③サイドバイザーの穴位置が合っていない場合は⑥取付金具Bを動かして調整して下さい。 2) 3.2) で貼り付けたマスキングテープ等をはがします。 3) 取付完了
取付完了後の点検	1.取付け後、各サイドウインドーを上下させ、開閉に問題がなく、取付金具及びたたんだ状態のドアミラーが、サイドバイザー本体との干渉のないことを確認して下さい。 2.サイドバイザーを下からのぞきこみ、両面テープがドアフレームの接着面全体に密着しているかを確認して下さい。密着していない場合は再度十分に圧着して下さい。 3.取付金具とサイドバイザーが確実に固定されているか確認して下さい。 4.取付け後24時間は雨水での濡れや洗車等の作業は避け、自然放置し、サイドバイザー接着部に負担がかからないようにして下さい。水分が付着すると両面テープの接着強度の低下になり、剥がれや脱落の原因となります。
ドアミラー交換時の注意	本バイザーはサイドバイザーの脱着無しに、ドアミラーの交換が可能な構造になっています。 万が一、ドアミラーを交換する際は、サイドバイザーを外さずに、最新のワークショップマニュアルを参照し、ドアミラーの脱着作業を行って下さい。



Accessories for Volkswagen

サイドバイザー取付・取扱説明書

MODEL・ゴルフ '04～		パーツNo.	J1K FC2 A01
			
構成部品	部品名称	パーツNo.	数量
	①サイドバイザー(フロント)L ②サイドバイザー(フロント)R ③サイドバイザー(リヤ) L ④サイドバイザー(リヤ) R ⑤取付金具A ※ ⑥取付金具B ※ ⑦プッシュリベット ※ ⑧リベットキャップ ※ ⑨パッキンプライマー ⑩取付・取扱説明書	J1K FC2 A01	1 1 1 1 2 8 10 10 1 1
※欠品もしくは紛失した場合、下記(株)タジマモーターコーポレーションへご連絡ください。			
⚠ 注意			
この表示を無視して、誤った取付け及び取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみ発生が想定される内容を示しています。			
準備する物			
定規、ウエス、ホワイトガソリン、ドライヤー、マスキングテープ、ハサミなど			
取付及び取扱上の注意事項(安全上お守りいただきたい注意事項です。)			
1.取付け面の脱脂及び水分の除去などを行いませんと、サイドバイザーの脱落などの危険がありますのでご注意下さい。 2.取付け位置を間違えて取付けますとサイドバイザーを変形させたり、脱落しやすくなります。 3.取付金具の取付けが不完全ですと、サイドウインドーが完全に上がらない場合があります。 4.サイドバイザーはアクリル材を使用していますので、お手入れには揮発性のものは使用しないで下さい。 5.サイドバイザーとサイドウインドーとのクリアランスが狭いため、決してサイドバイザーの裏側に手などを入れないで下さい。又、サイドウインドー上部のお手入れは、サイドウインドーを下げて行って下さい。			
販売店様へのお願い			
e-リレーションより、パーツNo.又は右下の番号にて、取付説明書を検索・出力して、取付を行ってください。 この説明書は、必ずお客様へお渡しくださいますようお願い致します。			

A. フロントの取付要領(L側のみ示しています。R側も同様に取付けて下さい。)	
1.取付面の確認と脱脂	1) サイドウインドーを下げて①サイドバイザー取付部(斜線部)の汚れ・油分・水分・ワックス等を必ずホワイトガソリンで5往復以上拭き取りをします。 △注意 寒冷地等の場合は、予め両面テープ及びバイザー取付部を、ドライヤーで十分予熱しておいてから作業を行って下さい。又、脱脂は完全に行って下さい。脱脂が不十分ですと、はがれや脱落の原因になります。
2.⑤取付金具Aの取付	1) 左図、断面図を参考に、ドアフレーム上端より⑤取付金具Aの上端までが80mmの位置にくるように、ミラーベースの間に挟み込み仮固定します。
3.貼付準備	1) 3追記を参考に、ドアフレームゴム部の左図の位置に⑥取付金具Bを取付けます。 2) 左図、A-A断面図を参考に、①サイドバイザー取付け位置(ゴム部端末から13mm)にマスキングテープ等を貼り付けます。 3) ⑨パッキンプライマーをマスキングテープ下側の斜線部に塗布します。
3.追記 ⑥取付金具Bの取付け方法	1) はじめにドアフレーム植毛部に⑥取付金具Bを押し当てて取付金具引掛け部にかかるように押し上げます。(左図A参照) 2) 取付金具が引掛け部にかかったら取付金具先端を手前に持ち上げます。(左図B参照)
4.①サイドバイザーの仮固定	1) ①サイドバイザー後側の両面テープのリケイ紙を全部はがします。次に①サイドバイザー上側のピックアップを引っ張り、両面テープのリケイ紙を50mm程度はがします。 2) 左図、B-B断面図を参考に、ドアフレーム後端R止まりより1mm、また3.2)で貼り付けたマスキングテープの位置に①サイドバイザー上端を合わせ、①サイドバイザーを仮固定します。 △注意 一度圧着したサイドバイザーを外して、再度取付けしないで下さい。接着力が低下し、はがれや脱落の原因になります。また、接着時に両面テープ部分以外を押さえると変形する恐れがあります。

5.①サイドバイザーの固定 I	1) ①サイドバイザー後側のピックアップを引っ張り両面テープのリケイ紙を矢印の方向にはがし、①サイドバイザーを圧着します。その後、両面テープ接着部を後ろから前まで、均等にドライヤーで約30秒間、常温よりやや熱い約40℃程度に暖めながら再度しっかりと圧着します。
6.①サイドバイザーの固定 II	1) ⑤⑥取付金具A、Bの位置が①サイドバイザーの穴位置と合っていることを確認してから、⑦プッシュリベット、⑧リベットキャップで①サイドバイザーを取付けます。 △注意 ⑤⑥取付金具A、Bの位置と①サイドバイザーの穴位置があていない場合は⑤⑥取付金具A、Bを動かして調整して下さい。 2) 3.2)で貼り付けたマスキングテープ等をはがします。
B. リヤの取付要領(L側のみ示しています。R側も同様に取付けて下さい。)	
1.取付面の確認と脱脂	1) サイドウインドーを下げて③サイドバイザー取付部(斜線部)の汚れ・油分・水分・ワックス等を必ずホワイトガソリンで5往復以上拭き取りをします。 △注意 寒冷地等の場合は、予め両面テープ及びバイザー取付部を、ドライヤーで十分予熱しておいてから作業を行って下さい。又、脱脂は完全に行って下さい。脱脂が不十分ですと、はがれや脱落の原因になります。
2.⑤取付金具Aの取付及び貼付準備	1) フロントバイザーの3.追記を参考に、同様の手順でドアフレームゴム部の上図の位置に⑥取付金具Bを取付けます。 2) 左図、A-A断面図を参考に、③サイドバイザー取付け位置(ゴム部端末から13mm)にマスキングテープ等を貼り付けます。 3) ⑨パッキンプライマーをマスキングテープ下側の斜線部に塗布します。
3.③サイドバイザーの仮固定	1) ③サイドバイザー前側、後側の両面テープのリケイ紙を全部はがします。次に③サイドバイザー上側のピックアップを引っ張り、両面テープのリケイ紙を50mm程度はがします。 2) 左図、B-B断面図を参考に、ドアフレーム前端R止まりより1mm、また3.2)で貼り付けたマスキングテープの位置に③サイドバイザーの上端を合わせ、③サイドバイザーを仮固定します。